

2018年 第65回応用物理学会春季学術講演会における教材展示、応用物理学会将来基金募金活動

3月17～19日の3日間、企業展示会場においてリフレッシュ理科教室の展示ブースを設け、この活動を行っている各支部会員・応用物理教育分科会会員が分担し、全国で実施されたリフレッシュ理科教室の際に作成されたテキストや開発実験教材の展示や説明を行われた。

展示ブースは、展示会場であるベルサール高田馬場の広く明るいガラス張りのエントランスに設置され、一般会員（企業研究者、国研研究者、大学教員）、興味を持った学生会員、企業展示出展者に加え、18日には日曜日という事もあり、近隣の親子連れや一般の人々が多数訪れ賑わった。また、全国のリフレッシュ理科教室関係者が交流や情報交換を行う場ともなっていた。訪問者の中には、毎年継続して展示ブースを訪れているという会員もあり活動が定着している事が実感された。

展示ブース内に募金箱を置いて支援の呼びかけを行った「応用物理学会将来基金」への募金に対し、保立前会長をはじめとする方々からの寄附があり、3月17日 25,000円、18日 49,000円、19日 13,000円と総計で87口（87,000円）の寄付を戴き会員の関心の高さをうかがう事ができた。

・説明者（3月17日～3月19日）（敬称略）

平 智幸（旭川工業高等専門学校）、小澤祐市（東北大学）、渡邊良祐（弘前大学）、林 慶（東北大学）、矢代 航（東北大学）、川西咲子（東北大学）、遠藤 拓（日本大学）、阿部貴美（岩手大学）、藤城武彦（東海大学）、有元圭介（山梨大学）、池田浩也（静岡大学）、河村貴宏（三重大学）、中野寛之（愛知工業大学）、羽瀨仁恵（岐阜工業高等専門学校）、細川陽一郎（奈良先端科学技術大学院大学）、山田真司（広島大学）、田部井哲夫（広島大学）、佐藤 旦（広島大学）、横山 新（広島大学）、広大・横山研の学生さん、米田 稔（岡山理科大学）、堀江雄二（鹿児島大）、吉武 剛（九州大学）、香野 淳（福岡大学）、平松信康（福岡大学）、原 一広（九州大学）、その他の方々

